

畝傍南幼稚園・畝傍東幼稚園の現状と今後の流れについて

1. 畝傍南幼稚園の現状について

畝傍南幼稚園については、集団生活の確保等を目的とし、令和 6 年度から通園区域を廃止し、園区を市内全域へ拡大することで、園児数の増加に努めてきました。

しかしながら、令和 6 年度の畝傍南幼稚園の園児募集に対しての申込者数は 0 人であり、令和 6 年度は 4 歳児クラスの園児はおらず、5 歳児クラスのみで園運営を行ってまいりました。また、令和 7 年度の畝傍南幼稚園の園児募集（令和 6 年 10 月 15 日締切）についても申込者が 0 人であり、令和 7 年度における畝傍南幼稚園は園児がいない状態となる見込みとなりました。

本来であれば『橿原市保育所・幼稚園適正配置実施計画』に基づき、令和 6 年度及び令和 7 年度それぞれの 5 月 1 日時点の各学年の園児数が 14 人以下の状態が続いた場合に合同保育を実施するところですが、以上の状況を踏まえ、今後、畝傍南幼稚園への入園希望者がいた場合には、畝傍東幼稚園において合同保育を実施することとします。

2. 畝傍南幼稚園・畝傍東幼稚園における合同保育について

畝傍南幼稚園の入園希望者がいた場合には、令和 7 年度は畝傍南幼稚園の在籍のまま畝傍東幼稚園に通園し、合同で保育を実施します。

令和 8 年度以降の取り扱いについては、市で今後の方向性を検討していきます。

3. 今後の方向性について

今後は、畝傍南幼稚園・畝傍東幼稚園の在り方について検討をすすめ、個別再編計画を策定してまいります。